

# 透析患者の「生命と暮らし」を守るための陳情書

## 1. 透析患者の医療費給付の現状維持をお願いします。

内容：透析患者の平均年齢は 67.9 才（2015 年末）と年々高齢化しており、透析患者数は、全国 32.4 万人、名古屋市 3,656 人（2015 年報告）います。その中で年金生活者が全体の 60% を占めております。そこで下記①②③④の内容の現状維持、そして⑤の内容の追加の検討をお願いします。

①名古屋市の障害者医療費助成制度の継続をお願いします。

②自立支援医療（更生医療）の継続をお願いします。

※自立支援医療未加入者 0 を目指して、現在の個人申請を病院が代行申請できるようにはなりませんか？

③障害者医療費助成制度の所得制限については、所得算定基準を世帯所得ではなく、本人所得をお願いします。

（他の地域では、世帯所得を基準としている所があるため）

④障害者医療費助成制度の年齢制限を設けないでください。

（他の地域では、年齢制限を設けている所があるため）

⑤腎臓病の早期発見のために健康診断の血液検査の項目にクレアチニン検査（腎臓の状態がわかる）を付け加えてください。

## 2. 重度障害者タクシー助成制度の一部改正をお願いします。

内容：透析患者の高齢化が原因で外出する方が少なくなっています。年金生活者や生活保護を受けている方は交通費などの経済的な理由で外出をしない方もみえます。その事が認知症の増加にもつながっているようです。これを踏まえて下記①②の内容で一部改正をお願いします。

①タクシー券の助成の 120 枚（申請者）の現状維持をお願いします。

②他の地域に行われている福祉タクシー券での相乗り制度を導入してください。

## 3. 高齢が原因で自家用車、公共交通機関で通院できない患者の通院支援をお願いします。

内容：透析患者の高齢化と長期透析による合併症が原因で、車椅子や介護を必要とする患者が増加し、通院支援が必要です。週 3 回の透析の送り迎えを行っている各透析施設の送迎費負担がかなり多くなり、深刻な問題となっています。これらの理由から、上記のタクシー助成制度のような「通院助成制度」ができないのでしょうか？

## 4. 広域で大災害が発生しても人工透析治療ができるよう災害対策への取り組みに努めてください。

理由：災害になると道路が閉鎖され、緊急車両以外は通行禁止になり、通院が困難になります。透析患者は週 3 回平均 4～6 時間をしないと命にかかわることになります。是非、災害時でも安心して、透析ができるように配慮してください。そこで下記①②の内容を陳情します。

①施設までの移送。（他の区市町村を含む） ②透析施設への給水の供給。

## 5. 透析患者が特別養護老人施設に入所できるように努めてください。

理由：透析患者の高齢化と合併症による通院困難者が年々増加しており、喫緊に要支援、要介護は必要であり、家族の高齢化からの老老介護の理由から、透析難民にならないように特別養護老人施設の入所に配慮してください。そこで下記①の内容を含めて陳情します。

①医療対応型の特別養護老人施設の建設を継続的にお願いします。及び情報提供をお願い致します。

名古屋市長 河村たかし様

平成 29 年 11 月 日

〒461-0011  
名古屋市東区白壁一丁目 50 番地 愛知県白壁庁舎内  
一般社団法人 愛知県腎臓病協議会  
名古屋本部 本部長 今井隆夫

〒460-0011  
名古屋市中区大須一丁目 17-12  
特定非営利活動法人 名古屋市腎友会  
会 長 今井隆夫

# 陳情事項（名古屋市）

1. 透析患者の医療費給付の現状維持をお願いします。

2. 重度障害者タクシー助成制度の一部改正をお願いします。

3. 高齢が原因で自家用車、公共交通機関で通院できない患者の通院支援をお願いします。

4. 広域で大災害が発生しても人工透析治療ができるよう災害対策への取り組みに努めてください。

5. 透析患者が特別養護老人施設に入所できるように努めてください。

										氏名
										住所
										捺印

										募金
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

## ※注意

1. 氏名・住所は署名人ご本人の自筆でお願いします。代筆の場合は住所の下に捺印をお願いします。
2. 姓・住所が同じでも「々」などで省略せず、全てお書きください。
3. 署名用紙にご記入いただいた氏名・住所などは、署名を提出する以外の目的では使用することはありません。

キリトリ線